

ロシア 東欧 経済速報

(社) ロシア東欧貿易会

2004年（平成16年）1月25日号 No. 1284

目次

●外資を呼ぶロシアの製菓市場	芳地 隆之 1
●キーパーソン	5
カザフスタンで中銀総裁が第一副首相に転身 / 5	
●エトセトラ	6
『調査月報』2004年1月号のお知らせ / 6	
EBRDセミナー「ロシアビジネスと公的金融」 / 6	
新刊案内『新版 ロシアを知る事典』 / 6	
●ロシア東欧貿易会関連の行事予定	7
●CIS・中東欧諸国通貨の為替レート	7

外資を呼ぶロシアの製菓市場

はじめに

ロシアの製菓市場は、英国、ドイツ、米国に次ぐ世界第4位の規模である。1人当たりの菓子類の消費量では西側諸国を下回るものの、近年のロシアにおける同分野の発展はめざましく、消費者にも、高級チョコレートや健康に配慮した商品を好む傾向がみられる。そこで本号ではロシアの製菓市場の現状と展望について報告する。

1. 生産の推移

2002年におけるロシアの製菓市場の規模（輸入を含む）は214万7,000 tで、前年の204万6,000 tを上回り、1人当たりの消費量も前年の14.1kgから14.9kgに増加した。ロシア国内における2002年の生産量は196万 tで、前年比9%増となっている。ロシア統計国家委員会の最新データによると、2003年1～9月の国内生産量は前年同期比6%増、通年では8～9%増と予測されている（*Interfax Russian Company News*, 2003.12.25）。